

## 平成24年度第2回氷見市行政改革推進市民懇話会会議録

- 1 開催期日 平成24年8月9日(木)
- 2 開催場所 市役所5階第2・第3委員会室
- 3 会議時間 午後3時～午後4時10分
- 4 出席委員 糸毅、東海豊子(大引巻代委員代理)、川上修、久保俊介、仕切義宣、嶋尾正人、西塚友彦(七尾雅周委員代理)、澤井和一(姫野貞夫委員代理)、松原敏雄、糸秋男、小堀正夫、嵩尾憲昭、釣賀節子、山本弘子  
計14名
- 5 欠席委員 森本太郎、屋敷夕貴、佐々木一郎、吉田勝紀、田中英雄 計5名
- 6 市出席者 堂故茂(市長)、棚瀬佳明(副市長)、定塚信敏(企画振興部長)、金谷正和(総務部長)、江添良春(建設農林部長)、前辻秋男(教育長)、有島良信(消防長)、池田士壽男(防災・危機管理監)、桶元勝範(企画政策課長)、七分由紀雄(総務課長)、高橋正明(財務課長)ほか
- 7 傍聴者 市議会議員3名
- 8 案件 市庁舎の整備方針等について

### <協議資料>

市庁舎の整備方針等について

## 9 会議録

発言内容	
会長	<p>ただいまから、平成24年度氷見市行政改革推進市民懇話会を開催いたします。委員のみなさまには、お忙しいところ、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>本日の会議は、1時間程度を予定しております。</p> <p>最初に、代理出席の方々を紹介いたします。</p> <p>大引委員の代理として東海様、七尾委員の代理として西塚様、姫野委員の代理として澤井様にご出席いただいております。</p> <p>なお、森本委員、屋敷委員、佐々木委員、吉田委員、田中委員におかれ</p>

ましては、本日欠席となっております。

それでは、私の方から一言ご挨拶を申し上げます。

立秋を終えまして、涼しい朝晩を迎えておりますが、まだまだ残暑が厳しいので体調管理にはご注意ください。

今日は皆様にご案内しました通り、市庁舎の耐震問題につきまして、ご提言をいただきます。

議会の方では、第1回の委員会が開催されたところであり、新聞紙上でみなさんご存じのとおりであります。

その問題は、市としましても、市民としましても非常に大きな問題でありまして、市の財政問題はもちろんのこと分散している行政の業務を、どうやって集約するか、震災の問題、災害時の補てん機能をどうするか、いろんな問題を、総合的にベストな状態を作り上げていかなければならないと思います。

今日は、いろいろな説明、質疑を受けまして、何とか皆様と共通の認識に立ちたいと思っております。

簡単ではありますが、開会の挨拶とさせていただきます。

次に、市長からご挨拶をいただきます。

堂故市長

皆様方には、気ぜわしい中、お暑い中、ご出席していただきありがとうございます。

懇話会を4月にも開催していただきまして、毎年22年度から26年度までの改革プランⅡについての進行管理、あるいは皆様方のご協議をいただいで、修正等をさせていただきました。合併をしないと決めてから市民病院の改革を優先するなど大変厳しい行革を進めてまいりましたが、プランⅡにつきましては、かなり良いペースで行革を進めていると報告をさせていただいたところであります。

今日は、市庁舎の整備方針ということですが、以前から心配をしていました市役所庁舎の老朽化、耐震について大丈夫なのか、それから駐車場や、市民サービスを、ワンストップ化して市民の利便性などの機能をうまく揃えられないのかとかねてから言われてきております。

これまで、耐震化するなら、学校を最優先にしようとしてきましたが、昨年、東日本大震災が起り、その教訓として、市庁舎の安全性が大事であるということ、防災機能本部の果たす役割が本当に大きいと改めて指摘されました。それらを受けまして、市庁舎の耐震診断を昨年10月からさせていただいた結果、思ったより厳しい結果になり、6月議会に報告させていただきました。

議員各位からも、耐震対策について、真剣にできるだけ早く取り組むように指摘を受けました。

その後、やり方としては、7つの方法がありますが、その方法について

検討するとともに、自治振興委員連合会長さんや市を代表する皆様方に、  
いろいろご意見をいただきました。

また、財源対策も大事であります。

東日本大震災のあと、国は、市庁舎にはなかった支援制度を創設したの  
ですが、全国枠が大変厳しい中、石井知事や私も各方面に、急遽働きかけ  
をさせていただきました。

その結果、一昨日、議会の特別委員会で説明させていただきました。現  
時点の考え方は、有磯高校の体育館を活用させていただくというのがベスト  
ではないかと報告させていただきました。

もちろん市庁舎を改装するという事は、市民生活に大変影響を及ぼし  
ます。市民の皆様の意見を丁寧に集め、取り入れていくということ、それ  
から移転した場合、庁舎の跡地をどうするかという見通しを立てることも  
大事であります。

しかし一方では、恵まれた条件、チャンスであれば逃してはいけない。

それから、市民の安全を確保すること、防災に対して強化をするという  
ことは、大変急を要するのではないかと考えております。

責任あるものとしては、第一步をスピード感持って踏み出すことも大事  
ではないかと考えながら、諸準備を進めさせてまいりました。

今日はこのことについて、ご意見をいただきたいと思っております。

議員各位には、行革プランⅡについて、心配をいただいてまいりまし  
た。もし、新庁舎を整備することになりますと、それに要する費用が、こ  
の行革の取り組みに、どのような影響があるかということについても考え  
ていただく必要があります。市庁舎整備にかかる費用を含めた財政収支の  
見通しにつきましても、ご説明させていただいた後、またご意見をいただ  
けたらと思っております。よろしく申し上げます。

会長

ありがとうございました。

それでは、協議案件に入りたいと思っておりますが、本日の議事録につしまし  
ては、これまでの会議と同じく、発言の要点を、委員名を伏せて公表した  
いと思っておりますのでご了承願います。

議事録の作成及び公表に関する事務処理については、事務局をお願いし  
たいと思っております。

それでは、協議資料を一括して、事務局に説明をお願いします。

財務課長

(市庁舎整備方針の協議資料について説明)

会長

それでは、ただいまの説明に対する質疑やご意見、ご提言がございまし  
たら、ご発言をお願いします。

(少し間があり)

それでは私からご指名させていただきます。

〇〇さん、お願いします。

委員

〇〇でございます、よろしくお願いします。

実は、市の方から商工会議所の代議員会を開いてくれということで、その席でこの説明を受けました。

代議員のみなさんの方では、大筋では、ハード的にも財務的にもこれでいいんじゃないかという意見はありますが、先程の4ページの整備すべき課題という中で、例えば、現市庁舎跡地利用、商店街のにぎわい対策、市街地住民の利便性の確保について、説明を受けてから討論したのですが、商工会議所としては、これをまとめて、文書をもって答申するということを決定しております。

大筋では同感であります。個人的にも会議所としても同感であります。そういう結論であります。

会長

ありがとうございました。

何か市の方から答えるようなことがありますか。

総務部長

私どもとしましては、市庁舎跡地利用となりますと、市民の皆様のご意見を十分頂戴しながら、検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

会長

それでは、〇〇さんの方からよろしくお願いします。

委員

庁舎や私ども店舗に駐車場がないので、利用者の方には大変不便をかけて同様の悩みでございます。その中で、利用比較検討表を見れば、経済合理性で言えば、旧有磯高校の体育館を改修する方が、一番経済的にも利便的にも耐用年数的にもベストなシナリオかなと思います。

ただですね、先程、〇〇委員が言われたとおり、問題は、ただでさえさびれている商店街が、一番人が集まる市役所が出て行った後、どうなるのだろうかと思った場合、跡地利用、利便性の確保ということが、非常にポイントになると思います。

この点を考えていただいて、もし仮に、旧有磯高校体育館に市役所が行くということになれば、街と新庁舎のつながり、アクセスの仕方、あるいは旧商店街にお客さんと呼びこめるようなまちづくり、それから今、北大町で作っている商業施設とのつながりを含め、街の中心に人が集まるような政策を打たなければ、益々旧街はさびれるのではないかと一抹の不安は覚えております。

いずれにしても、庁舎の移転の話は避けて通れない話だと思います。

また、いろいろなご意見を聞きながら、私の勉強も深めていきたいと思っております。

質問なのですが、庁舎が移転した跡地に何か案が現在あるのか、教えていただきたいのですが、お願いします。

会長                    ありがとうございました。それでは、当局の方から。

企画振興部長        まだ具体的な案はないのですが、光禅寺の藤子不二雄さんの施設などもありますので、まんがによる地域づくりなどを含めて、いろいろなことを検討していかなければならないと考えております。

                          そのためには、地域の皆様のご意見を聞きながら、跡地利用について、真剣にじっくり考えていかなければならないと思っております。

会長                    よろしいですか。

                          それでは、街から離れた遠いところを代表して、〇〇さんをお願いします。

委員                    庁舎が地震に耐えられないということで、新しい庁舎を考えた時に、ご提案のあった体育館を利用することがいいのだろうと思います。

                          聞きたいことがあるのですが、新庁舎を作る場合は8, 000㎡ほどということでしたが、体育館だと6, 200㎡しかないということで、一部校舎を使うということですか？

総務部長              一部教室を使って6, 200㎡になるということです

                          確かに8, 000㎡というのは、他の市の規模とかのことも考えてのことで、何とか、6, 200㎡に庁舎が収まると思います。

委員                    もう一つ質問ですが、情報システム等の移設とありますが、体育館の利用により、いろんな情報システムが簡単に使えるような改修の仕方をしていただきたいと思います。これを提言として終わります。

会長                    今の話、ご提言に対して。

委員                    改修費の中に、情報システムが簡単に使えるような改修費用も入っているのでしょうか。

総務部長              改修費の中に含ませていただいております。

                          装置その他につきましては、体育館の下の砂場を1階に、アリーナを2階にすることになっておりますので、2階については、天井を貼ることになると思います。天井部分がかなり広いので、自由に配線などがとれるのではないかと考えております。

- 会長 ○○委員何かありませんか？
- 委員 今回の庁舎の場所が便利かどうか悩むところではありまして、バスの路線を、しっかりしていただければ良い方向に行くのではないかと思います。
- 総務部長 この10月から市民病院の方に向かって、ワンコインバスを走らせることになっております。  
その道すがらに、有磯高校がありますので、利便性は良くなると思っております。
- 会長 それでは、○○委員何かありますか？
- 委員 示されたもので良いと思います。特にありません。
- 会長 今、意見の方にばかり話が進んでいるのですが、財政収支見通しについて、何かご質問ありませんか？
- 委員 財政収支見通しのことではないのですが、周辺の交通対策でお願いがありまして、病院ができてから寿養荘の前の道路が混雑していて、利用している高齢者が危険な状態になっております。  
そのこの道路のアクセスの見通しが立っているのか、お聞きしたいのですが。
- 建設農林部長 市民病院の横にメインとなるアクセス道路を今年度中に仕上げることになっております。病院へのアクセスは若干改善されると思います。  
新庁舎が有磯高校に移転した場合、交通状態がどういう風になるか、この辺をしっかりと整理しながら、今後の道路のあり方を検討していきたいと思っております。
- 会長 あとお一人、○○委員お願いします。
- 委員 先程からご意見がございましたけれども、この上、市街地に市役所がなくなるということは、長年役所と共に生きてきた人達の心情を十分に汲んであげてほしいと思います。  
そして一方で、商店街の問題であったり、人口減少化や少子高齢化の問題は、全国共通の問題であるということについての認識をもってもらうような意識の改革に伴うやりとりも十分にしていってほしいなと思います。  
これは私見ですけれども、南北4kmの自然発生型の町が、四分の一ぐらいの短い東西型に移ろうとしています。

こういった変化は、一朝一夕に片が付くというわけにいかないという認識も必要かなと思うわけであります。

全国共通の問題ということになりますと、高齢化という問題について、高知市では、若者には来てほしくないと、看板に掲げて、高齢者が住みやすいまちづくりを進めていると聞いたことがあります。

氷見も例外ではないです。高齢者のための新しい住みやすい商店街が生まれてくることは必然であります。一人一人の市民が自分の問題のような気持ちになって、この問題を考える、知恵をしぼって考えていってほしいなと思います。

会長 よろしいですか？

委員 はい。（挙手）

会長 どうぞ。

委員 たぶん、限られた条件の中の選択では、とても良い案だと思います。  
ただ、氷見というのは、志賀原発から30kmちょっとのところの距離にあり、津波がきた時には浸水しない地域であるというのはわかるのです。  
では、万が一ということを考えたら、行政機能の集約、ワンストップサービスを目玉にしていろいろ計画されていますが、逆に、今、首都機能の分散ということが考えられているのですから、万が一、集約してしまったら、そこを離れなければならない時にどうするのか、視野に入れておられるのかということが、私にはわからなかった。  
あと、有磯高校の建物を利用するということはとても良いことだと思うのですが、県の所有物であるのを、取得するのか、お借りするのか、わからなかったので教えていただきたいです。

総務部長 まず、集めてしまった場合に、何かあった場合どうするのかということですが、近くに防災のサブセンターのふれあいスポーツセンターがありますので、大事な機能はそちらと平行にやれば良いのかなと思います。

それから、有磯高校の件ですが、県からお伺いしておりますのは、体育館は無償で譲渡していただけます。使わない校舎に関しては、県の負担で取り壊していただけます。土地は残念ながら取得しなければなりません。

委員 それともう一点なんですけれど、現庁舎の跡地ということは、取り壊すということですよ？ そうなれば、費用がかかると思うのですが。

総務部長 本当は建物を残して、使っていただきたいという思いは山々なのですが、その場合、耐震工事が極めて難しいということがございます。

100カ所以上のプレス、いわゆる筋交いをいれなくてはならず、大変使い勝手が悪い建物になります。残念ながら取り壊さなければならないということになります。ですから、取り壊す費用はかかります。

会長 それでは、大体意見も出尽くしたようなので。

委員 はい。（挙手）

会長 どうぞ。

委員 資料を見ていて、この7つの中でベストだと思ったのですが、庁舎が移った場合、街の雰囲気ガラッと変わってしまうので、300万人交流や番屋街などとの兼ね合いでベストと考えておられるのでしょうか？

全くそれは関係なく、市役所の機能が果たせればいいということで、選ばれたのでしょうか？

総務部長 まずは、この建物をどうするのかということから、正直、出発しております。

街のにぎわい作りだとかは、別途考えざるを得ないのかなと思っております。まず、庁舎機能というものは、ここにあれば一番いいのかもしれませんが、ここではなかなか難しいので、まず移転をしなければならないと思っております。その後、街のにぎわい作りや、防災関係など、その他いろいろなことを考えていかなければいけないと思っております。

委員 それでは、提言なんですけれども、結局、学校を利用するというので、市役所であっても学校のように見えてします。

大阪ではよしもと新喜劇の会社が学校を使ったりしているので、そういう利用はあると思うんですけれども、私たちは、観光都市になっていくための市役所というのは、視覚的にも訴えたほうが、外観をカッコ良くしてほしいです。そして1階などに、コーヒーショップなど入れて、若者が気軽にいける市役所づくりをしていただければ、またそこに街が広がっていくのかなと思いましたので意見をさせていただきました。

総務部長 ありがとうございます。当然、使うのは体育館でありますので、明らかに、見た目が体育館のまま使うのは、いかがなものかと私も思います。

ただ、どこまで出来るかは、設計業者の方にお問い合わせすることになるのですが、外観の雰囲気作りも検討課題かなと思っております。



会長

発言もないようなので、これで協議を終了したいとおもいます。  
説明、ご提言、質疑応答、有意義な会議だったと思います。  
それでは、閉会にあたり、市長からごあいさつをいただきます。

堂故市長

お盆前の貴重な時間をいただきまして、また、たいへん貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。昨日も、自治振興委員連合会の役員のみなさんにご出席いただきました。

これまで、市を代表する多くのみなさんに案を示しながら、ご判断をいただきながら、現在に至っております。ほとんどの皆様には、大筋でこの方向で良いのではないかと言われました。ただし、氷見市の文化の集積を担ってきた中心市街地が求心力を失うのではないかと心配だ。また、中心部の人たちの生活の利便性のことであるとか、市役所が移転するという心情的なものについても配慮してほしいというご意見をいただいております。

そのことに十分留意しながら、高齢化社会においても、生活しやすいまちづくりについて、中心市街地についても考えていく必要がある。それから、やっぱり、氷見には人が沢山きていただくところであってほしいと思っています。そのためにも、中心部が大事であります。

今、北大町の番屋街を整備しております、その整備後、海鮮館もリニューアルして、魅力のあるものにしていきたい。そして、庁舎跡地を、皆様のご意見を集約して、より魅力のある場所にしていきたい、マイナス思考ではなく、プラス思考の発想で、強く考えていかなければいけないと思っています。

みなさんのご意見をいただきましたけれども、大筋この方向で更に検討を進めてはどうかということだろうと思いますので、議会等と相談の上、市民のみなさんには広く、21日には、どなたが来ても良い公聴会を開かせていただきますので、さらに多くの市民のみなさんのご意見を肉付けしながら、一歩ずつ前へ進ませさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様には、大変貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございます。  
た。

会長

長時間にわたり、熱心にご議論していただきまして、ありがとうございます。  
本日は、これを持って閉会といたします。  
お疲れさまでした。